

2011年度一橋大学政策フォーラム

東アジア結合企業法制の現代的諸問題



HITOTSUBASHI
UNIVERSITY

主催：一橋大学、日本学術振興会アジア研究教育拠点事業

日時：2011年12月3日(土) 10時～17時35分

参加費：無料

2011年12月4日(日) 9時～12時35分

会場：一橋大学マーキュリーホール（国立東キャンパス・マーキュリータワー7階）

【プログラム】

企業結合法制に関する日中韓3カ国の法制、理論そして実務を、各国特有の政治的・経済的法的制度条件が具体的制度の形成とその内容に及ぼす影響、債権者保護および株主権保護の政策的意義付けと制度上の実現アプローチ、競争促進政策と企業競争力強化という相対立する視点から見たときの結合企業法制の評価という論点設定の下、比較考察を行なう。

司会：酒井太郎（一橋大学准教授）

12月3日(土)

9:30	受付開始	
10:00-10:10	開会挨拶	村岡啓一（一橋大学大学院法学研究科長）
10:10-10:40	基調講演	「日本における企業結合法研究の沿革と背景」 野田博（一橋大学教授）
10:40-11:30	共同報告	「日中韓における企業結合関係形成の手法」 布井千博（一橋大学教授）：代表報告者／楊東（人民大学副教授）／権鐘浩（建国大学教授） コメント 射手矢好雄（一橋大学教授・弁護士）
14:00-15:30	Session 1	「独禁法による企業結合規制をめぐる現状と課題」 山部俊文（一橋大学教授） 王宗玉（人民大学教授） 鄭大根（釜山大学教授）
16:00-17:35	Session 2	「企業結合形成過程のルール（公開買付規制・買収防衛策規制）のあり方と今後の展望」 仮屋広郷（一橋大学教授） 董安生（人民大学教授） 金弘植（安東大学教授） コメント 徳本穰（筑波大学教授）

12月4日(日)

8:30	受付開始	
9:00-10:35	Session 3	「企業結合と会社債権者の保護」 高橋真弓（一橋大学准教授） 王欣新（人民大学教授） 金二洙（釜山大学副教授） コメント 尾関幸美（成蹊大学教授）
10:50-12:35	Session 4	「企業結合における株主権の保障」 酒井太郎（一橋大学准教授） 劉俊海（人民大学教授） 姜大燮（釜山大学教授） コメント 周劍龍（獨協大学教授）

*なお、上記プログラムは10月24日現在の予定であり、内容については今後変更の可能性があります。

お申込み

氏名（ふりがな）・所属・連絡先を明記の上、平成23年11月28日（月）までにE-Mailでお申し込みください。

一橋大学アジア研究教育拠点事業・2011年度国際セミナー開催事務局

E-Mail：asianlaw2011@law.hit-u.ac.jp